

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 北海道士別市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	3億1441万円	1279万円
うち令和7年度 交付決定額	3億1441万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	0円（0%）
残額	0円（0%）	1279万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆家庭応援サフォークポイント配布事業 事業費：2億5,848万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける市民生活の支援及び市内経済の活性化を目的に、全市民に対し食料品にも使用可能なサフォークポイント（デジタルポイント、1P＝1円）を付与し、市民の消費活動を下支えする。

◆小学校給食費支援事業 事業費：667万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける小学生の保護者の負担を軽減し、かつ充実した学校給食を提供するため、国が示した給食費基準額の不足額を支援する。

◆中学校学校給食米飯支援事業 事業費：392万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける中学生の保護者の負担を軽減し、かつ令和8年度からの米飯完全委託化を実施するため、米飯完全委託化に伴う給食費上昇額相当を支援する。

事業者支援

◆介護・障がい施設物価高騰応援金事業 事業費：3,567万円（R7補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴い運営経費が急増している介護・障がい福祉事業所へ応援金を交付することで、安定的な運営と利用者へのサービス提供体制を確保する。

◆医療施設等光熱費等補助事業 事業費：5,000万円（R7補正を活用）

物価高騰に伴い事業運営に影響が出ている市内唯一の入院医療機関である士別市立病院に対し、安定的な運営に資するため物価高騰対策による支援を行う。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定